

「ベーシック機器分析化学」第5刷 正誤表

本文 p.148 に誤りがございました。

お詫びいたしまして、訂正いたします。

p.148

すでに、日常分析に汎用されているアルゴンをプラズマガスに用いる誘導結合プラズマ (ICP) と比べて、ここで述べたマイクロ波誘導プラズマ (MIP) は、発光分光分析の励起光源として興味深く、いくつかのユニークな特長をもつが、現時点ではこれらの特性を発揮・利用するには至らず、必ずしも分析化学の分野で市民権を得るまでに発展・普及していないが、すでに高出力窒素 MIP をイオン源とする質量分析、いわゆる MIP 質量分析の市販装置は現場で活用されていることを付記しておく。本節に関する詳細については参考文献 ^{12,13)} に詳しい。

12~14

p.187 に新しく参考文献が加われました。

ぜひご活用ください。

14) 中 啓人, 中原武利, 鉄と鋼, **100**, 857 (2014).